

生徒の皆さんへ ～Chromebookの使い方に関するルール～

1 はじめに

- 生徒の皆さんに、授業や家庭学習で使用する学習者用端末「Google Chromebook」が配布されました。調べものや記録、意見の集約など、皆さんの「学び」を無限大に広げることができる便利なツールです。
- 学習以外の用途で利用すると、端末に制限がかかることがあります。次のルールを守って、Chromebookを正しく使い、学力やICTスキルを伸ばしましょう。



2 端末を使うときに守ってほしいルール（大事なもの）

- 端末の売却、廃棄、他の生徒への貸出をしない。
※端末には熊本県の補助金等を使って配備しています。
- カバンに入れずに持ち運んだり、わざと落としたり、端末の上に重い荷物を置いたりしない。
- 「食べながら・飲みながら・歩きながら」などの“ながら使用”をしない。
- 学習に無関係のウェブサイトやアプリケーションは利用しない。
- アプリやソフトウェアは最新の状態に更新する。
- 端末は必ず家に持って帰り、きちんと充電する。
- 机に放置しないなど、紛失や盗難対策を徹底する。
- IDやパスワードなどは厳重に管理し、他人に教えない。
- 生徒や先生が特定されるような写真や動画をホームページなどにアップロードしない。
- 不審な電子メールやメールに添付された不審なファイルは開かない。



【アプリケーション等の利用制限について】

- セキュリティ上の安全確保のため、インストールできるアプリを制限しています。
- 家庭学習に必要なアプリであり、「Google Play Store」からダウンロードできない場合、担任の先生へ相談してください。
※各学校から県教育政策課へ手続をしたうえで、制限を解除します。
なお、アプリの種類によって制限を解除できない場合があります。

本体にはモバイルデバイス管理（MDM）が入っており、不正アプリのインストール制限やウェブフィルタリング、紛失時の遠隔ロックなどのセキュリティ対策をしています。一人ひとりがルールを守って、Chromebookを大事に使いましょう。

※端末の紛失・盗難、ウイルス感染や情報漏洩などの問題が発生した場合には、速やかに学校へ相談をしてください。